

(9) プレイメントプラザ

① 設置の趣旨（目的）及び組織

ア 組織設置の趣旨（目的）

プレイメントプラザは、学生の就職指導・支援に係る企画及び実施並びに卒業・修了生への就職情報の提供その他就職支援に資することを目的とし、平成27年4月1日に設置された。

業務内容は、次のとおりである。

- i) 学生の就職指導・支援に係る企画及び実施に関する事項
- ii) 就職情報等の収集・分析・提供に関する事項
- iii) 卒業生・修了生への就職情報の提供に関する事項
- iv) その他、就職支援に関する事項

イ 組織の構成及び構成員等

プレイメントプラザは、室長、特任教員及びその他必要な職員で組織され、室長は学長が指名した副学長、特任教員はプレイメントプラザ所属の特任教授（キャリアコーディネーター）をもって充て、その他必要な職員として学生支援課所属の事務系職員で構成されている。

② 運営・活動の状況

ア 委員会等の開催状況

就職委員会（プレイメントプラザ室長はオブザーバーとして参画。）を4回開催した。

イ 審議された主な事項

「就職委員会」の項参照。

ウ 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等

就職ガイダンス、教員採用選考試験対策講座（入門編、基礎編、実力養成編、大学院教員養成強化研修、直前講座、直前実技指導・模擬面接）、学内模擬試験等の就職支援プログラムを計画的に実施した。（新型コロナウイルス感染予防対策のため、一部、方法や次期を変更し実施した。）

学生の教員就職に向けた意識を高め、採用試験準備の早期の取組を促すとともに、プレイメントプラザ及び就職支援プログラムの利用促進を図るため、9月の就職研修において、学部3年次及び大学院1・2年次も対象とした教育委員会職員による「講演」やキャリアコーディネーターによる「論作文指導」などを組み込み、新型コロナウイルス感染予防対策のため内容を変更し実施した。

③ 優れた点及び今後の検討課題等

教員採用試験対策講座等の就職支援プログラム、キャリアコーディネーターによる相談・指導、プレイメントプラザ及び教員採用試験学習支援システムにおける就職情報の提供など、教員就職を中心とする就職支援の各種取組は大きな成果をあげている。

文部科学省が令和3年2月2日に発表した「国立の教員養成大学・学部（教員養成課程）の令和2年3月卒業者の就職状況」において、本学学部卒業者の教員就職率（大学院等への進学者及び保育士への就職者を除く。）は80.0%で、全国44大学・学部中、第4位。また、同省が令和4年1月31日に発表した「令和3年3月卒業者の就職状況においては同教員就職率87.9%と前年度と比べ7.9ポイント上昇し、全国1位となった。